

導入企業からの声

大手電力会社A社 安全部 ご担当者

過酷環境であっても業務を行う必要があるため、熱中症対策には毎年頭を悩ませていましたが、ようやく解決策を見つけました。今ではすっかり「なくてはならない必需品」です。

大手ゼネコンA社 現場監督者様

休憩を取りたいと言い出しづらい作業者も声を発さずに身体の危険が主張出来る為、監督者として安心感がありました。実際、アラームが鳴った作業員が周りの作業員から休憩を促され、自主的に休憩に向かう姿を見てカナリアを導入した効果があったと実感しました。

大手ハウスメーカーA社 工事部 ご担当者

日々作業者が入れ替わる現場ですが、充電や通信などの操作が不要なので管理が楽でした。自分では大丈夫と思っている時にアラームが鳴ったので、熱中症を防ぐことができましたと思います。

大手自動車メーカーA社 作業者様

作業者同士でお互いを気遣う声が増えました。カナリアが自分のリスクを教えてくれるので作業に集中できました。

省庁との取り組み

環境省



〈2019〉
環境省と共同で
約4,000名規模の実証実験
〈2020〉
環境省、埼玉県、
日本工業大学と共同で実証実験

国土交通省



〈2021〉
国土交通省NETISを取得し、
公共工事の入札案件時
当製品の導入が加算対象に

経済産業省



〈2021〉
経済産業省より
健康経営の取り組みとして、
当製品を用いた事例を紹介される

厚生労働省



〈2022〉
厚生労働省より
職場における導入しやすい
熱中症対策事例として紹介される

製品スペック

- ・サイズ (幅)27mm, (高さ)13mm, (奥行)43mm
- ・重量 20g
- ・素材 (筐体)ABS樹脂, (ベルト部分)シリコン, ステンレス
- ・防塵・防水性能 IP67
- ・耐熱性能 ~80℃
- ・振動・衝撃耐性 JISB7001
- ・アラーム音量 74dB
- ・バイブレーション機能
- ・日本製
- ・ベルト部分付け外し可能

*本製品は医療機器ではございません。
*本製品は深部体温の上昇を検知しお知らせします。
*暑い環境下で起こりうる全ての体調不良に対応しているものではありません。
*医師に熱中症と診断される場合でも、合併症や他の理由によりアラームが作動しない可能性がございます。
*アラーム作動の有無に関わらず体調の変化を感じた場合は休憩や給水を行い、それでも改善の無い場合は医療機関にご相談ください。
*本製品には時計機能はございません。
*アラーム音量は測定方法によって異なる場合がございます。
*本製品で実施した防水性能試験は深さ1m・30分間の浸水試験です。
*本製品の着用時は本体裏面の銀色のセンサー部分を肌に密着させてください。

開発・製造元

Biodata bank

Biodata Bank株式会社
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町29番17-302号
TEL: 03-6416-4924 FAX: 03-6416-4926
<https://biodatabank.co.jp/ja/>
本社: 東京 支社: パリ 研究拠点: 大阪

2023年度より
「リユース&リサイクルプログラム」を開始

CSRの取り組みにて、バイオデータバンクは廃棄物を制限し、循環経済を促進するために、リユースまたはリサイクルし、持続可能な社会の実現に貢献します。



Heat Warning Watch
CANARIA Plus



熱中症予防ウェアラブルデバイス

熱中対策ウォッチ
カナリアPlus™

THE SMART SOLUTION TO PREVENT HEAT STROKE
Heat Warning Watch CANARIA Plus

Biodata bank

熱中対策ウォッチ カナリアPlus™の特徴

旧モデルからユーザーの声を元にアップデート



熱中症とは

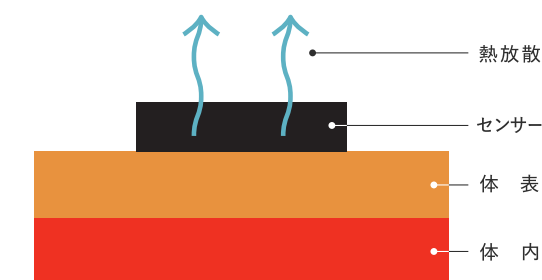
熱中症とは深部体温の上昇が原因

熱中症は深部体温の上昇が起点となって発症します。通常人間は汗をかくなどして身体から熱を逃がすなどして体温調節を自然に行っています。しかし暑い環境下で身体を動かしたり、暑い環境への耐性が低いと熱中症を引き起こす危険性があります。熱中症は年間約5万人が救急搬送されるなど社会問題となっています。



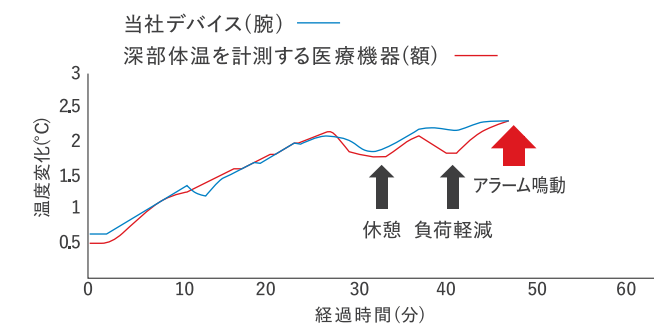
深部体温推定技術

表面の温度や熱が身体からどれだけ逃げているかという熱の移動から深部体温を推定しています。気温や湿度を測定しているのではなく、人間の身体の中の温度を推定する技術です。

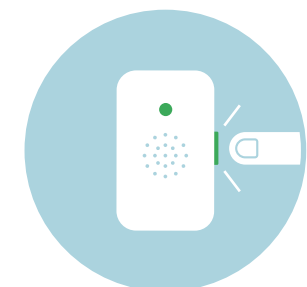


推定精度

体表面から深部体温を推定する当社デバイスで、暑い環境下での深部体温を計測する医療機器を用いた精度比較実験を行っています。大手製薬会社との共同実験でも推定精度を評価されています。



使い方



本体側面のボタンを押して入電してください。入電後は充電なしで5ヶ月間使用できます。



重要
運動や作業前に必ずデバイスを手首に着用してください。
着用時には緑ランプが点滅していることを確認してください。



着用中あなたの熱中症リスクをデバイスがモニタリングします

アラームが
鳴ったら



熱中症リスクを検知すると振動と光と音で通知します。



塩分・水分補給や涼しい場所での休憩
(10～15分)



光が緑に戻ったら作業復帰